

ありがとう!ハピネス号

福祉巡回バス「ハピネス号」は平成9年に産声をあげ、長年多くの町民の皆さんに親しまれてきましたが、3月31日(金)、地域とともに歩んだ25年5か月の歴史に幕を閉じました。

今後は、代わりの交通手段としてオンデマンドバス「のーと宇美」や西鉄バス、タクシーなどをご利用ください。

なお、オンデマンドバス「のーと宇美」のご利用サポートをまちづくり課の窓口で行っていますので、お気軽にご相談ください。



▲運行を終了したハピネス号

自衛隊入隊入校予定者 激励会

3月4日(土)うみハピネス多目的ホールで、令和5年宇美町自衛隊入隊・入校予定者激励会が開催されました。激励会では、浜田防衛大臣をはじめ服部県知事などから激励のメッセージが動画放映され、自衛隊は、国の平和と安全を維持するための大変重要な職務を担っているとともに、近年激甚化する大規模災害への対応なども益々重要であることを伝えられました。町長からは「今年も前途有望な3名の若者へ激励することができ嬉しく思い、郷土の安全安心のためにご活躍されることを期待している」とエールを贈りました。また、入隊予定者は、「体と精神を鍛え、早く一人前の自衛官になれるよう努力したい」と抱負を述べました。



▲激励会の様子

町スポーツ推進委員主催「体力測定会」

3月12日(日)、住民福祉センター体育館で町スポーツ推進委員主催の「体力測定会」が開催され、幅広い世代の町民が多く参加しました。

測定種目は握力、上体起こし、長座体前屈の全世代共通種目に加え、世代別種目として64歳以下の人は反復横とび、立ち幅とび、20mシャトルランを、65歳以上の人は開眼片足立ち、10m障害物歩行、6分間歩行が行われ、参加者同士が競い合うかのように白熱した場面もあり、会場は盛り上がりました。

「普段運動しないのでいい機会だった」、「自身の体力の衰えを感じた」などの声もあり、参加者の健康と運動に対する関心が高まる測定会となりました。



▲反復横とびの測定



▲開眼片足立ちの測定

宇美町連合婦人会 解散式

3月25日(土)に町連合婦人会の解散式が行われました。

昭和21年4月から77年間にわたり「町が明るく豊かな地域になるように」「子どもたちをはじめ、地域の皆さんが安全で安心して暮らせるように」との思いのもと、続けてこられた活動に幕を下ろされました。婦人会は、いつの時代にあっても町民生活にかけがえのない役割を担い続けてこられました。今後は、町民の一人として、町の地域づくりを応援していきますとのことです。今まで町のためにご尽力いただき、ありがとうございました。



▲吉留会長のあいさつ



▲惜しまれながら77年の歴史に幕

祝20周年!子育て支援センターゆうゆう

就学前の子どもと保護者の皆さんが交流でき、子育てをしている仲間同士、みんなで支え合っていく場所として、平成15年に開設した「子育て支援センターゆうゆう」が4月15日(土)に20周年を迎えます。現在まで、延べ116,704人(令和5年3月末時点)の親子が利用しています。

当初は、武道館近くの一軒家を改築した建物でしたが、平成29年4月には「こども教育総合支援センターうみハピネス」へ移転し、今も多くの子どもや保護者に親しまれています。記念イヤーである今年の10月22日(日)にうみハピネスにて、20周年イベントを企画しています。



▲子育て支援センターゆうゆう外観

「ゆうゆう」の見学会や親子で楽しめるイベントを開催予定です。利用したことがない人や以前「ゆうゆう」を利用していた人もお気軽にお越しください。お待ちしております!



20周年イベントの詳細が決まりましたら、広報うみ・ゆうゆうホームページなどでお知らせします。

ゆうゆうホームページはこちら▶

